

大泉警察署協議会議事録

(令和6年度第2回定例会議)

開催日時	《ハイブリッド式》 1 集合会議 令和6年9月18日(水) 午後1時30分から午後3時15分までの間 2 対面による議事説明 令和6年9月26日(木)から同年9月30日(月)までの間	
集合会議開催場所	大泉警察署 大会議室	
委員 出	委員 (定数8人) 井上会長 金子委員 長山委員 半田委員	計 4人
席者	警 察 中島署長 武藤副署長 野澤警務課長 吉田留置管理課長 中会計課長 逆井生活安全課長 石井地域課長 田子刑事課長 村田交通課長 遠藤警備課長 警務係長	計 11人
対面による 議事説明場所	各委員の勤務先等	
委員	河内委員 西本委員 横川委員 高橋委員	計 4人
説明者	野澤警務課長	1人
議事の概要		
<p>【集合会議】</p> <p>1 挨拶・自己紹介概要</p> <p>(1) 署長挨拶 御出席をいただき感謝申し上げる。本夏は、例年にも増して猛暑続きであったところ、夏季は人々が開放的になることもあり警察事象が増加傾向となる。そのような中、当署では、各課で様々な防犯活動を展開する一方、事件・事故発生に対処すべく署員が昼夜を分かたず勤務に邁進している。本日も警察行政への忌憚のない意見や要望をお聞かせいただきたい。本日は、警察署における無線通信指令の実演も披露させていただく。</p> <p>(2) 会長挨拶 今夏は酷暑に加え、毎日のように集中豪雨が発生するなど異常気象が続いている。警察組織にとって夏季は事案対応が増加することであり治安維持に感謝したい。本日は各委員からの事前質問等への回答もいただく。本日もよろしくお願ひ申し上げる。</p> <p>2 概況説明 (説明者 署長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 管内刑法犯認知・検挙等状況 (R 2～R 6. 8月) について ○ 管内特殊詐欺発生状況 (R 2～R 6. 8月) について ○ 管内交通事故発生状況 (R 2～R 6. 8月) について ○ 警察署の活動状況 (R 6. 6月～R 6. 8月) について <p>3 質疑及び回答 (○～委員 ●～署長等)</p>		

- 自営で建築業を営むが、空き巣等被害による建物や硝子の修理依頼が多い。管内の発生状況や検挙状況を伺いたい。また増加する空き家の状況はいかがか。〔質問〕
- 当署管内の空き巣被害は、平成26年が約50件と最も多く昨年は約20件と減少傾向にあり、発生に対して概ね50%を検挙している。空き家対象の窃盗被害は、令和5年に約40件、本年8月末では約40件と高止まり傾向にあるが、昨年は約50%、本年は約80%を検挙している。空き家対策のほか、夜間パトロール活動など警戒を強化している。
〔回答〕
- 大泉署管内の利根川などにおける水難事故の発生状況はいかがか。〔質問〕
- 本年5月及び8月に千代田町赤岩地内の利根川において、水上オートバイ事故が連續発生し、3人のレジャー客が重軽傷を負った。当署では、国土交通省、関係協力団体及び県機動隊の応援を得て、水上オートバイ利用者に対する合同指導取締りを複数回実施した。今後も利用者への啓発活動を継続する。その他の水難事故はない。〔回答〕
- 管内での逆走事故やあおり運転の発生や検挙はあるのか伺いたい。〔質問〕
- 当署管内の逆走事故の発生は、昨年を含め本年8月までない。一方、群馬県内では、昨年中4件、本年7月末で2件発生している。あおり運転は、令和2年の道交法改正により「妨害運転罪」が新設となり、群馬県内では現在までに4件の適用(検挙)があるが、当署管内での適用事件はない。運転マナー向上等のため、企業等での交通講話や各種イベントでの啓発活動を強化している。〔回答〕
- 小中学校周囲でのパトロール活動に感謝する。自転車事故の実態はいかがか。〔質問〕
- 当署管内の自転車事故は、昨年中88件、本年8月まで39件の発生がある。このうち、自転車側が第一当事者となる事故はなかったが、「交差点安全進行違反」、「一時不停止」などの法令違反が認められる事故はあった。信号機のない交差点での出会い頭事故が多いことから、自転車利用者への指導・啓発活動を継続強化していきたい。〔回答〕
- 地元夏祭りの実行委員を務めた。警察の警備結果での指南があれば伺いたい。〔質問〕
- 3町で開催された夏祭りに際して、当署も万全の体制で対応した。主催者側との事前調整や相互協力等が功を奏し、大きな事故等もなく適切な雑踏警備ができた。例年のことだが、祭り参集者による路上駐車や会場周辺店舗の駐車場における無断駐車、出店露天商への交通規制前後の準備・撤収作業、交通規制解除後の渋滞車両の交通事故防止などの事後課題があつたが、今後も連携して対応していきたいと考えている。〔回答〕
- 大泉警察署管内では、外国人居住者が多い中、子供たちに防犯・交通ルールなどを実施する機会もあると思うが、具体的にはどのように実施しているのか伺いたい。〔質問〕
- 警察では、企業や学校などから依頼があれば、生活安全課と交通課が一体となり出前式で防犯・交通講話を実施している。これまでにも、外国人を雇用する企業や各役場が主催する日本語教室に出向き、管内に居住・稼働する外国人の方々に防犯・交通講話を実施している。更に、大泉町との「外国人との共同清掃活動」や、当署で実施している「群馬県警察国際少年柔道大泉教室」など、児童を含めた多くの外国人とコミュニケーションを図る中で、防犯・交通ルールなどを教示しており、今後も継続していきたい。〔回答〕
- コンビニエンスストア従業員が詐欺防止で感謝状を受賞する報道を見かける。コンビニでの詐欺防止とは、具体的にどのような形態なのか伺いたい。〔質問〕
- コンビニエンスストアにおいて、従業員の機転により詐欺被害防止が図られることがあるが、この手口は、犯人から電話等で「未払いの債務が残っている」などとだまされ、被害者を自宅近くのコンビニエンスストアに誘導し、同所設置のATMを利用して現金を指定口座に振り込ませたり、プリペイドギフトカードを購入させて暗証番号を聞き出して現金をだまし取るなどの手段であり、挙動がおかしい客の行動に気付いた店員の声かけによる阻止がほとんどである。〔回答〕

4 警察署における無線通信指令の状況（実演披露）

警察署に一般通報で急訴事案が入電した想定で、署員による無線通信実演を披露した。

〔想定概要〕

通行人から「コンビニエンスストア前に男性が倒れていた。」旨の通報を受理。先着した警察官により窃盗被疑者の逃走事案と判明。自己転倒した男性店員からの聴取事項や防犯カメラ映像等から犯人及び逃走車両の無線手配を行い、程なく続報入電する危険運転車両

目撃通報により手配車両を発見し、職務質問の結果、窃盗犯人を検挙(逮捕)するもの。

〔実演状況〕

署員 7 人に警察署電話担当者、同無線担当者、交番勤務員、パトカー乗務員、本部通信指令課員等に配役を振り分け、情報伝達にかかる無線通信の状況を実演披露した。

5 備考

令和 6 年度第 3 回定例会議は、令和 6 年 1 月に開催予定

【対面による議事説明】

1 概要

集合会議の欠席委員 4 人に対し、同会議の結果(議事内容)を資料を用いて個別に説明し、いずれも了承を得たもの。

2 説明日

河内委員：令和 6 年 9 月 26 日(木)午前、西本委員：令和 6 年 9 月 27 日(金)午後
横山委員：令和 6 年 9 月 30 日(月)午後、高橋委員：令和 6 年 9 月 30 日(月)午後

3 説明状況

前記【集合会議】における項目 1～3 については、資料を用いてその内容詳細を説明し、項目 4 については、実演状況について説明したもの。

4 各委員からの質疑等

なし

【備考】

1 今回の会議について

今回の定例会議は、委員 6 人の出席予定であったが、急遽の所用で委員定数 8 人に対して 4 人での開催となった。井上会長と協議したところ、「今回の定例会議には、諮問事項がなく、事件・事故等の発生状況や警察署活動状況の説明と、委員からの質問・要望などに対する警察回答が主であり、欠席委員に対しては、会議内容を個別説明すれば良いと思う。」旨の意見であったことから、後日、警務課長が欠席委員に個別説明を実施した。

2 個別説明結果

警務課長が、欠席委員を個別訪問して定例会議内容について資料等を示しながら説明した。各委員からは、特段の意見もなく会議結果に了承を得たもの。